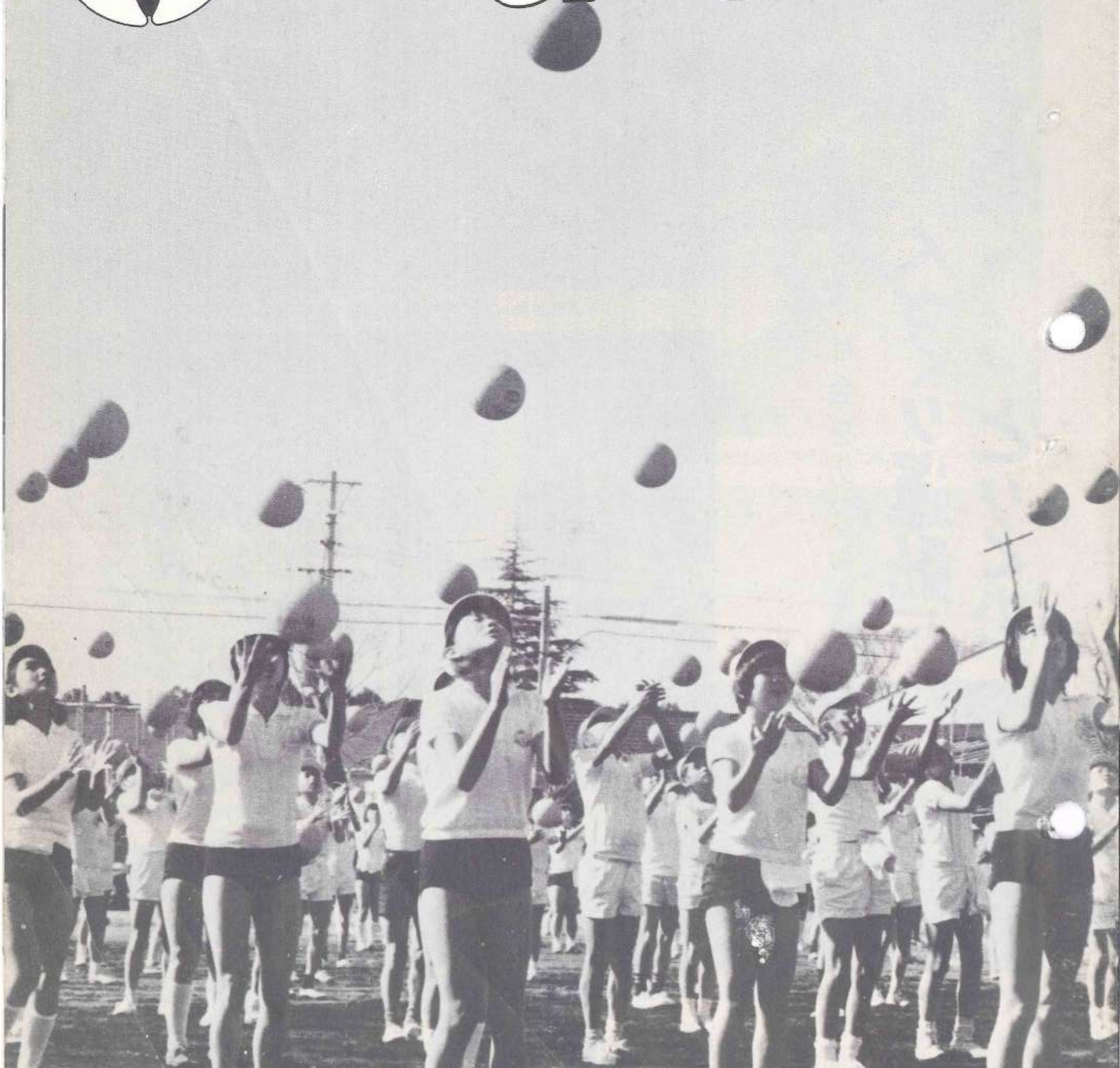




広報みまた



手に手にボールを持って体操

三股小学校（吉田久人校長—905人）では、体を強く鍛え、身も心も立派に育てようと、従来、業間体育の時間に乾布摩擦・マラソンなどを実施していましたが、最近では、そのほかに全児童がみな手に手にボールを持って体操。メロディーにあわせて赤・青・黄……のボールはボンボンボンと大地に突かれ、そして、空高く舞い上がる姿は実に壮観。これからは、さらに児童の輪もボールのように丸くなって、すくすくと伸びて行くことでしょう。



ママさんコーラスのほか舞おどり、民謡など多彩な催しでアトラクションもにぎやかに……



郡公民館連協会長賞を受ける大庭幸子さん



10月3日中央公民館で開かれた第二回実践会議



7名の代表者から発表された事例はみな現実のきびしさを訴え人づくりにふさわしい立派な発言でした

その経過は、六月八日に六・六式討議による第一回実践会議、続いて十月三日に第二回実践会議、さらには、この一年の締めくくりともいえるべき運動大会が去る二月十日三股小体育館で黒木県知事はじめ、町外から来賓多数を招いて開かれた。

この一年間を振り返って見ますと、どの地区でも重要な課題だけに真険に協議がなされ、

- 時間を守り会合に進んで参加しましょう
- みんな進んで明るい挨拶をしましょう
- 親と子の対話
- 交通安全の徹底
- 環境美化運動

以上は、どの地区でも協議された記録の一部、そのほか多くの発言があつて、人づくりとは如何にむずかしいものであるか、あらためて痛感させられた次第です。

田中町長は開会にあたり「人づくり運動は生涯教育であり、一朝一夕にしてなるものではない。本大会を契機に一層努力してほしい」と挨拶。

なお、本県の展望と人づくり運動」と題して、黒木知事の特別講演があり、アトラクション、事例発表と大会は盛り上がり、明日への郷土づくりに大きな成果をあげるとともに、これからもさらに積極的に取り組む姿勢が会場いっぱいに見えつつありました。

カメラルポ



県指定 人づくり運動に とりくむ

楽しい家庭と
明るい社会をめざして



6月8日第一回実践会議(6.6式討議)に熱心に取り組む



超満員の三股小体育館で主催者あいさつをする田中町長



本県の展望と人づくり運動と題して特別講演の黒木知事

従来、本町はわたしたちの町民像「たくましい体・強い根性・豊かな心・創意くふう」をめざして、公民館活動を中心とする各種グループ活動などを通して、いろいろと進められてきていますが、さらに徹底をはかるために昨年四月十六日、県指定「あすをきづく人づくり運動」の決定を受けました。

研究主題は「町民憲章をいかに明るい家庭、住みよい郷土づくり」副題「文化振興をおして連帯意識を高めよう」を実践項目として、この一年間、町民総ぐるみで取り組んで参りました。



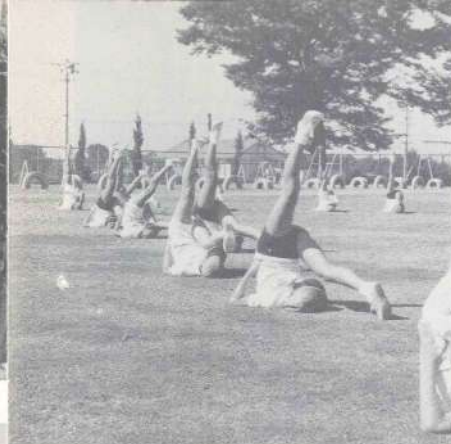
資料を手に熱心に耳を傾ける出席者



日誌などの整理を検討する
桑畑正一、二宮利善さん



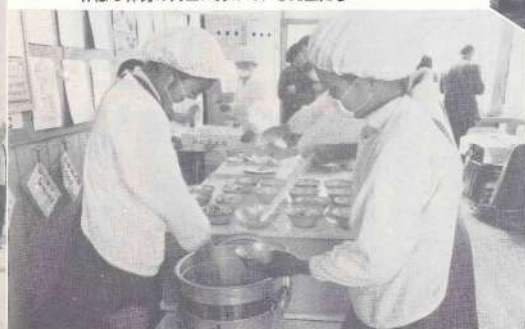
館友とスポーツ少年団が集い盛大に開催された記念式典



きれいな運動場（グリーンマット）で思う存分、手や足を伸ばし体力の向上に努めている児童たち



給食はおいしいヤァ……
規律正しく食べている児童たち



配ぜんも児童たちの手でテキパキと……



公開授業のあと真剣に討議された全体会風景

宮村小学校

給食の研究みもの

健康で安全な毎日をおくる
人間最大の幸福を求めて

義務教育以前は各自弁当をもって登校。弁当のふたをあげると真ん中に梅干が一つ、俗にいう「日の丸弁当」。卵焼きでもはいていたら、この上ない「オカズ」とばかりに食欲もそそる……。

この経験は、中年以上の方にはみな心に残っていらっしやることと存じます。

戦後、この制度は義務教育の目的を表現するために、日常生活における正しい理解と習慣を養い、栄養の改善、健康の増進を図る完全学校給食へと変わり、その効果は年々ともに見れつつあります。

◆楽しく、おいしく身につく給食

ところで、早くから「健康教育」に重点をおき「体力づくり」に力を入れている宮村小学校（渡辺邦彦校長 一一五名）では、無駄使いをやめようとして「こども貯金」の奨励をはじめ、健康優良校として、毎年表彰に輝き、県下でも高く評価されている学校ではありますが、さらに研究は続けられ、人間の幸福の基礎となる「健康」を重点に取り組み、昭和四十八・四十九年の二年間、宮崎県教育委員会指定「楽しく、おいしく身につく給食」の実践的研究に先生も児童もそして父兄も一体となって懸命の努力を続けています。

去る二月十四日第一次「中間発表会」が行なわれましたが、県下の小、中学校から大勢の先生方が訪問されて、日頃、教育指導で身につけた児童の実践ぶりを見学、午後の全体会議も熱心に協議されて、いよいよ第二次の実践的研究にスタートしました。

龍雲館跡に 記念碑を建立

― 八館友が集い当時をしのぶ ―

明治三十八年に「不正は討つべし、正義は強し……」の精神で、文武両道修練の場として発足した龍雲館は昭和二十年終戦とともに姿を消してしまいました。しかし、この間には軍人や教育関係などに多くの中堅人材をおくり、その成果はもとより県下に「文教三股」の名を広め、揺ぎない地歩を固めて参りました。ところが、今はこの青年の純真無垢な尊い結社も忘れ去られようとしており、そこで、この事績をいついつまでも後世に伝えようと昨年十一月記念碑建設委員会、（桑畑正一委員長）を結成。館友の趣意賛同は多く、工事も順調な運びで去る二月十一日除幕式が盛大に行なわれました。当日は引き続き祝賀記念行事として青少年の柔、剣道大会も行なわれましたが、威勢のいい掛け声に訪れた館友たちは、当時をしのび話もつきない程に一日を満喫していました。

この龍雲館は、当時稲荷神社社務所を借りて旧制都中出身の神宮司純清、二宮俊盛さんが中心になって発足したのがはじまり、入館は館則に従い署名血判。館生は礼儀・時間・質素・活気を旨として、平素は武道に精励しながら、規則を守らないものは厳しい制裁を受け、ある時は登山、海水浴、試胆会など修行をつんでこられたのです。

なお、建設委員会では、初代からの日誌や出席簿、作文など貴重な資料を永久に保存しようとして修復や整理に当たり、町の公民館に保存、展示することになっています。

長い歴史と強さを誇る本町の柔、剣道は有段者も多く県内外に広く知られています

グルーコ 紹介

健康はまず食生活から

食欲をそそる

料理教室

テレビの普及、交通機関の発達...など、社会経済が進むにつれて衣・食・住のすべてが変わって参りました。昨年七月、町公民館建設とともに町民の幸福と新しい文化を取り入れようと、積極的なグループ活動に力を入れているんですが、中でも今回は食生活に「料理教室」について紹介しよう。

料理といえば、かつて都市と田舎では随分違いがあったことは、みな記憶に新しいところですが、テレビの普及、交通機関の発達と共に町民の幸福と新しい文化を取り入れようと、積極的なグループ活動に力を入れているんですが、中でも今回は食生活に「料理教室」について紹介しよう。

これら一つには朝から晩まで農業に追いまわられて、かばっておられなかったのが大きな原因といえます。しかし、今は家庭電化・器具の発達につれて台所も一変。どこかの家庭でも手のこんだ料理で食卓を飾るようになりつつあります。



洋菓子づくりの手ほどきを受ける熱心な主婦たち



学んだあとはみんなて試食会... 味も上々と、さらに食欲はそそる

い気の中で実習が進められています。指導者は立山三保先生(観山) 献立表を片手に、説明を聞きながら動く手さばきも鮮やかなもの。一受講される方は、みな熱心な方ばかりで教え甲斐があります。そして、今は都市や田舎の区別もなく、すべてがレベラアっぱらしていますので、お互いこれからはもっと勉強しなければ...」と、大張り切り。

受講される方も「短い期間ながら和洋食・菓子などの作り方を教えていただいて、味もますますと隠し切れない表情。出来上がった料理は、みんなて舌つづみ吟味して早速、家に帰って復習するのが何よりの楽しみですよ、受講者、みな目を輝かせていました。

※料理教室、その他グループ活動についての詳細・入会希望の方は、三股町中央公民館(TEL「019-261-1101」)へお問い合せ下さい。

りんどう保育園

四月開園

樺山・五本松に建設中の「りんどう保育園」は四月開園します。敷地一、九四二㎡、建物三、三二七㎡、収容定員六〇名、工事費一、七七五万円。

この保育園は、ほとんどが日本自動車振興会補助金九四五万円で購入した社会福祉振興会借入金一〇万円、残りは一般財源で補てん、園児の養育にあたることにしています。



今市団地

公営住宅 十戸



町民の幸福を求めて積極的に取り組んで参りました本町は、現在公営住宅七八戸、教職員住宅三六戸ありますが、さらに四十八年度事業として樺山下沖に今市団地を建設中です。二種、簡易耐火構造平家建、十戸、二戸面積四、六三㎡。総敷地二、九九一㎡、総事業費二、〇九五万円、入居は四月上旬の予定となっています。

長田へき地保育園

おゆうぎ会

本町には常設保育園七カ所、へき地保育園一カ所のはか幼稚園などが随処にあり、毎年二月には園児たちが日頃学んだおゆうぎ(おどりの文化)が盛大に行なわれていますが、父兄の熱は勿論、孫たちが元気に踊る姿を一目見ようと、おじいちゃん、おばあちゃんの出席がどの保育園でも目立ち、意心に返ったのしい一日をすごされました。



泰平一家



煙草は町内で 買ひましよう

ドライバーへの マナーと非行防止

中東戦争とそれを契機に起こった石油危機は従来、築いて来た豊かさを混乱させ、日本に限らず世界各国に不安を与えています。これにつれて、ドライバーへのショックも大きく、各家庭ではそれぞれに車への関心が高まり、少しの無駄もしないようにと努力されています。しかし、一向に減らないのが交通ルールと交通事故。お互いにこれからは、家庭を愛し、車を愛し、社会の秩序を守りましょう。

三股派出所ではさらに次のことを重点に取締りを強化し、交通事故を断絶に努めることにしていますのでご協力してください。

- ▽無免許運転
- ▽酒酔い運転
- ▽スピード違反
- ▽一時不停止特注、一時不停止は厳重に取締りますので、標識のあるところ、見通しの悪いところでは、必ず停止して安全を確認して下さい。

なお、三月、四月は卒業式・入学式、或いは就職と児童、生徒をもつ家庭にとっては、喜びや、不安やらで、ちよつと落ち着かない月でもあります。

また、この年ごろは成長さかり

派出所 だより

交通安全協会へ

二万五千円贈る

原口畜産・運送KK(原口利男社長・社員二十名)では、恒例の仕事始め式を簡素化し、年々増加しつつある交通事故を未然に防ぐために祈願祭に切り換えて、同心を清め安全第一をモットーにしています。

そのため、社員からあつめられた祝賀費用全部(二万五千円)を交通安全協会三股支部に寄贈。三股支部(補見吉雄支部長)では、この善意を活かすため学童の安全を願って、町内各小学校に安全旗一五〇本を贈り役立っています。

水清む長田の峽を訪ひ来れば木もれ陽の岩にせきれい遊ぶ

(長尾イック子作)

町のこぼれ話

「内ノ木場(長田)には大蛇が出たげな」という話を時々聞く。もう少々以前の事らしいが、その噂を追ってみると……。

部落の児玉さんという人が、或る日ワラビ取りに行ったところ、草むらで「グー

大蛇の来訪

泰山 小西 山

グー」といびきが聞こえる。ひよいと見ると大きなバラ(竹かご)位にとぐろを巻いて眠っている。ものすごく大きな蛇が見かかり腰をぬかしたという。大蛇も眠る時には、いびきをかくものだろうか。また、村岡さんの奥さん達も道路を横切

って行く姿を見かけている。一米位にかま首をもちあげ、やかん位のヘビが草むらへ消えて行ったそうだが、胴まわりは五・六十センチ位はあったのだろう。動物園の錦蛇そっくりだったそうだが、さぞびつくりされた事だろう。

その大蛇が出るのは、ほとんど夜間で、一軒一軒訪問しているらしい。夜、馬がひどくあばれ、犬が盛んに吠える

時が大蛇が来た時だろうという。朝行つて見ると、稲がなびき、畑のさといもの茎が横にたおれてすり切れ、巾二十センチ位の蛇のジャバラの跡が長々と続いている。その跡には金ばえが群がっていたという。

しかし、不思議なことに、人畜には何も被害を与えず、時々出ては人家を訪問して回っているだけなので、部落の人たちからは、気味悪るがられたけれども、ある程度は好感をもって迎えられたらしい。この話を聞いたある商店の主が、大蛇に飲ませてと清酒一本を届けられたそうだが、大蛇に行き渡らぬうちに人間が頂戴してしまつたという話も残っている。

この大蛇は、大きいのと小さいのと二匹いたそうだが、油津あたりに来た貨物船にまぎれこんできた錦蛇が逃げたのではないかという事である。もうここ数年、この話とはだえ、蛇も見なくなったが、どこかへ移動したのだろうか。

物価行政に関する

苦情について

今般政府に於いては、石油危機に伴う物価上昇、または物不足などの異常事態に対処するため、国民生活安定の緊急対策の三法を制定して私どもの生活に不安や動揺が起らぬよう措置していますが、次のような物価に関する苦情がございませう方は、関係機関に連絡し物価行政の改善に活用しますのでどなたでも遠慮なく直接または電話等で行政相談委員まで申し出て下さい。

- 1、小売業者が標準価格を表示していない。
 - 2、販売業者が標準価格よりも高い価格で販売している。
 - 3、卸小売業者が買占めまたは売占めを行なっている。
- その他行政一般に関する苦情には従来通り応じていますので気軽にご相談下さい。

三股町大字榊山四四五五
行政相談委員 比江島一夫

電話八一六二

お年玉賞品

引換えは早目に

△賞品引換期間七月十九日まで
昭和四十九年「年賀はがき」の抽せん会は去る一月十五日行なわれ、ただ今、その当せん者にお年玉賞品の引換えを行なっています。賞品引換え期間は、七月十九日までとなっていますが、早目に最寄りの郵便局で引換えて下さい。
◎当せんしたはがきは、くじ番号を切り離さないで下さい。
◎三等以上に当せんされた方は、番号の余白に受取人の署名か、なつ印をすることになっております。

三股町の人口

2月1日現在

男	7,292人	+	1人
女	8,180	-	7
計	15,472	-	6
世帯数	4,447戸	-	8